

Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe  
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511  
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題	
国際協会会長 V.S. Bashir	「希望の灯(ともしび)となろう」 "Be the Light of Hope"
アジア地域会長 Rita Hettiarachchi	「希望の灯(ともしび)となろう」 "Be the Light of Hope"
西日本区理事 佐藤典子	「思いやりを持ってワイズライフを！」 "Enjoy Y'life with consideration!"
六甲部部长 山口政紀	「悠々として急げ」ワイズライフ "Festina Lente!"
芦屋クラブ会長 柏原佳子	「凜として・・・」 "Onward Valiantly "

会 長	柏原佳子
直前会長	柏原佳子
副 会 長	島田 恒 飯田義雄
書 記	堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
会 計	羽太英樹 堤 清
監 事	都筑省三 町永昭五
連絡主事	小川勝之
六甲部ファンド事業主査	吉岡浩一

## 11

Nov. 2008  
第 138 号

## 11月 Public Relations(PR) Wellness

桑野友子

第1例会会場のホテル竹園芦屋のロビーに我が芦屋クラブのエンブレムプレートが掛けられています。ホテルを訪れた人々が知名度の高いロータリークラブやライオンズクラブのプレートからその左に並んだワイズメンズクラブのプレートに目を移した時、「ワイズメンズクラブって??・・・」。

ワイズメンズクラブは「青少年の健全な育成」を掲げるYMCAのサポートという素晴らしい理念を持ち、日本でも80年の歴史を持つ価値ある組織です。国際・区・部・各クラブは夫々のレベルで目標を掲げ継続的に活動しています。

芦屋クラブも毎月楽しいと思える例会を持ち、また、チャリティーラン・YYフォーラム・留学生交流等YMCAとの協働も順調です。さらに、みどり作業所のサポートやさくら祭りを通してその活動が地域に根付いてきました。

ではワイズメンズクラブがもっと広く人々に知られる為に何をしたらよいでしょう? メディアに取り上げられるのは勿論素晴らしい事です。でも、肝心な事はワイズダムに則ってクラブの活性化、YMCAとの協働、地域社会への貢献等、継続して活動していく事だと思えます。そうすれば、これらは全て広報 - Public Relations - となり、EMCに繋がることでしょう。

*誇りと自信を持ってワイズダムの活動を地域の人々に  
アピールしましょう。存在感を示すのです。*

中堀清哲 (広報事業主任)

### 今月の聖句

そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」  
 ルカ福音書10章37節

### 11月第1例会プログラム

と き: 2008年11月19日(水) 19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋 3階

司 会: 島田 恒 (敬称略)

受 付: 上野恭男・小川勝之

- |                       |                              |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 開会点鐘               | 柏原佳子会長                       |
| 2. クラブソング斉唱           | 一同                           |
| 3. 聖書朗読               | 羽太英樹                         |
| 4. ゲスト・ビジター紹介         | 柏原佳子                         |
| 5. 食前感謝               | 堀江哲次                         |
| 6. 食事・歓談              | 一同                           |
| 7. ニコニコ               | ドライバー                        |
| 8. ゲストスピーチ<br>「裁判員制度」 | 住本敏郎氏                        |
| 9. 議事・報告              | 柏原会長                         |
| 1) 第2例会議事録承認          |                              |
| 2) 次期会長承認             |                              |
| 3) チャリティーラン報告         | 井上雅司                         |
| 4) 大阪クラブ記念例会報告        | 上野恭男                         |
| 10. YMCAニュース          | 小川勝之連絡主事                     |
| 11. 誕生祝い              | 柏原佳子会長<br>飯田ふみ子・堤清・福原美鈴・町永妙子 |
| 12. ニコニコ献金報告          | 福原吉孝 (ファンド)                  |
| 13. 閉会点鐘              | 柏原佳子会長                       |

10月例会出席表	在籍会員数	20名	第1例会総出席数	21名
	第1例会出席会員	14名	メネット	名
	メイクアップ	4名	コメント・マゴコメント	名
	出席率	90%	ビジター・ゲスト	7名
	ニコニコ	11,820円	累計	58,574円
	B F切手	吉岡		303 gm.

## 10月第1例会報告

日時：2008年10月15日(水)19:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋

司会：井上雅司 (敬称略)

出席者：飯田、井上(雅)、上野、小川、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、堤、羽太、福原、堀江、町永(14メン)

ゲスト：市丸茂樹 (ゲストスピーカー)

ビジター：山口(六甲部部長)、加茂(六甲部Y‘サ・ユース事業主査)、廣瀬(六甲部書記)、足立(六甲部会計)、鈴木誠也(神戸ポート)、井上睦美(メネット)



当月はゲストスピーカーを迎えての例会であり、開会に先立ち講師の市丸茂樹氏を拍手でお迎えした。柏原会長の開会点鐘で定刻7時に開会、クラブソング斉唱、羽太メンの聖句朗読、ゲ

スト・ビジターの紹介、都筑メンの食前感謝の後、しばし食事・歓談となった。さて、今回の講演は近年特に話題となっている生活習慣病についてその予防をテーマに、「人はどこから来たか」という、なげかけから、生活習慣病の定義、メタボリックシンドロームの診断基準についてBMIを取り上げ、実際に肥満度の計算方式の説明があり、その原因となるエネルギーの飽和状態と血糖値、そしてインスリンの作用とインスリンに起因する疾病の糖尿病が現在死亡原因の2番目となって点を指摘し、医師の観点から糖尿病の診断と予防について説明があった。結語として予防には運動と食事療法 食事を科学する一が必要であると、その1例として不飽和脂肪酸の重要性を述べられた。引き続き、山口六甲部部長より冒頭芦屋クラブの活動について10周年を契機に更なる10年の中・長期の目標を掲げ推進しているとの評価があり、部長主題の「悠々として急げ」について話された。加茂Y‘サ・ユース事業主査からは事業活動の内容と、特に新しい人を増やすためコースコンボケーションのアピールがあり、出席者によるコースワンコイン献金がなされた。鈴木誠也メンからは次期理事として芦屋クラブの支援を感謝するとの言葉があった。続いて9月24日に開催された9月第2例会議事録が承認され、10月実施のジャガイモファンド、11月3日開催のチャリティーランについて各事業委員より、また、YMCAニュースを小川連絡主事より報告がなされた。なお、10月8日開催のチャリティーゴルフでは、福原メンが準優勝し祝福の拍手がわき起こった。終わりに福原メンよりニコニコ献金の報告があり、9時過ぎ柏原会長の閉会点鐘で閉会となった。 井上雅司

注) BMI: ボディー・マス・インデックスの略。

体重÷身長÷身長で肥満度が求められる。

適正体重=22、肥満体重=25以上

注) 不飽和脂肪酸: 心臓、循環器、脳など重要な器官、組織に必要な栄養成分。オメガ-3(リノレン酸)、オメガ-6(リノール酸)、オメガ-9(マレイン酸)に含まれ、不足すると細胞機能が低下し、免疫力が下がる。

### ゲストスピーカー 住本敏郎様のプロフィール

講演: 「裁判員制度」

経歴: 兵庫県警察官として36年間勤務、退職後、外郭団体「西播磨列車通学学生徒指導連絡協議会」の指導員として活躍中

## 10月特別例会

### ごきげんよう! 町永昭五メン・妙子メネット

とき: 2008年10月28日(火)19:00～21:00

ところ: ホテル竹園

10周年記念例会の準備も最終段階の関学会館のポプラでコーヒーをごちそうになりながら「実はね、今年6月頃には横浜の息子たちのところに行くことがほぼ…」、「…!」「来期も柏原さん、会長でしょ。僕は来期もメンバーとして籍をのこしますよ」コーヒーの香りが揺らぎました。その先生の実質お別れの送別特別例会がメンバー全員の気持ちから開かれました。聖句とともに選ばれたメッセージは詩篇27章15節、食前の感謝の祈り、メンバー一人一人の贈る言葉、英語の関学校歌の熱唱、メ

ネット自筆の芦屋川風景の色紙にサインが回され、花束の贈呈、集合写真、全てのプログラムの空間に先生への深い敬愛の念と一抹の寂しさがキラキラ美しく散りばめられていたように思います。特別にこの日のために作成された「さようなら町永メン・妙子メネット」のパワーポイントに魅入られていた先生の横顔をわたくしは忘れることはないでしょう。全員で先生の選曲された「ふるさと」を合唱いたしました。神戸にお生まれになり長く生活された故郷芦屋を離られるのは、安心とは別に寂しさもありだと思います。が、妙子メネットは長く離れた故郷へ戻られる喜びに満ちていらして、夫婦とは理解しあい共に生きることこそ幸せなのだとしみじみ感じました。来月は町永先生の本



当のファイナル例会になります。先生のご人徳が守られた芦屋クラブはメンバー全員でバトンを繋いでまいります。ありがとうございました。

会長 柏原佳子



皆様からそれぞれに身に余る素晴らしいお言葉をいただきました。ワイズ10年、とくに10年目は、大役を仰せつかったこともあったからでしょうか、充実した1年でした。この秋、引退したあの世界の王監督が、最後に一言「幸せでした」と述懐していたのが印象的でしたが、昨夜は私も、温かい皆様方のお言葉を伺いながら、つくづく「幸せ」をかみ締めていました。感謝です。有難うございました。 町永メン メールより

## 第11回神戸 YMCA チャリティーラン

11月3日、恒例の神戸YMCAのチャリティーランの主旨はLOVE ON THE RUN ~心身に障がいのある子どもたちのために~である。芦屋ワイズからは10名(飯田義雄、井上雅司、上野恭男、大澤昌子、小川勝之、小川直子、柏原佳子、桑野友子、都筑省三、羽太英樹の各メン)が、芦屋みどり福祉作業所のグループランに参加の人たちと共に参加しました。昨年同様、神戸市北区の「しあわせの村」には多くのランナーや観客が参集し、終日歓声が紅葉の北神戸の山に響き渡りました。芦屋みどり福祉作業所の方たちの送り迎えとお世話には井上メンが尽力してくださった。



ぎりぎりまで出来るだろうかと心配した「チヂミの店」だったが、やろうと決断し事前の準備には堀江メンも参加いただき、本番には全員奮闘し無駄なく240食(¥48,000)の売上げがあり、¥22,000

をYMCAに提供できました。この他に芦屋ワイズとしては、クラブからの協賛金20,000円、個人協賛金12名¥60,000(飯田義雄、上野恭男、柏原佳子、加輪上敏彦、桑野友子、島田 恒、都筑省三、羽太英樹、堀江哲次、町永昭五、吉岡浩一、渡辺倫子)、物品(パール)協賛(堤 清)をすることが出来ました。ご協力ありがとうございました。尚、いつも例会会場を提供していただく「ホテル竹園芦屋」からは2万円の金券が提供されチャリティーランの賞品に当てられました。感謝。



Yサ担当・羽太英樹



町永先生のお祈りがなかったのでしょうか？  
参加できないけれどYMCAを応援してくださった方々の精進がいいからでしょうか？

それとも元気な私達参加組が晴れ男、晴れ女なのでしょうか？  
ともかく今日は最後までお天気が崩れず、暑すぎず、最高のチャリティーラン日和になりました。

大澤メネットもお元気そうで、みどり作業所の皆様にも今年初めてラッフル券を持ってもらい抽選会も最後まで楽しんでもらったようです。小川連絡主事の奥様も応援に来てくださいました。いつも助けていただきますね。 柏原会長のメールより

## ジャガイモ奮闘記

今年も例年どうりジャガイモ、カボチャを皆様にお届けすることが出来感謝です。

諸経費の高騰が続き今までの価格で品質を維持する事が困難とのことでしたが皆様のご協力で昨年を少し上回る収益を上げることが出来ました。10月17日夕方19時頃例年通り西宮ワイズ濱メン宅の倉庫をご不幸中にもかかわらずお借りしコンテナから搬入開始。若いリーダーの協力で10キロ入りのダンボール800余りがたちまち山積みになりました。降ろしている間から福原メンと芦屋市内を中心に配達を始めました。不在の家庭もありましたが、2往復で初日は終わる事が出来ました。この間、柏原、桑野さんが67箱の発送と参加者が友人や自宅に運



んでいただきました。配達が終わり福原メンと明日の打ち合わせをし解散しました。翌日は早朝より住吉台、鴨子ヶ原、方面の高台を廻り、午後は西宮の南部から武庫川に沿って宝塚の光が丘まで約20キロ本当に秋の爽やかな中のドライブでした。どのご家庭も気持ちよく迎えてくださり感激いたしました。特に「お待ちいたしておりました」とお金を手渡してくださる家庭が増え、又ジャガイモの収益金がワイズメンズクラブの活動を通じて奉仕活動基金に又青少年の事業活動基金等に充当され北海道十勝においては地域サービスの為の資金として活用されている事を理解されている方がおられ喜びが与えられました。準備中に今年は国際ジャガイモ年と知り考えさせられました。荒廃した風土、民心をよみがえらせ幸せな社会を構築していくためにも人類の飢餓を度々救ってきたカロリーも栄養素も豊富なジャガイモを現在の飢餓人口及び将来の世代の食料安全確保からも世界的な食料危機の匂いが立ち上がる中で発展途上国造りの一駒として根づくことが出来ればと思いました。

ファンド担当 飯田義雄

10月13日、杉村 肇地域奉仕・環境事業主査の主催による「08-09六甲部地域奉仕・環境事業担当者の集い」が神戸YMCAにおいて開催されました。神戸ポートクラブの細見俊雄メンによる「地球温暖化」は多岐にわたり、またいろいろな角度から、豊富なデータや資料を駆使し、考えさせられるテーマを提供していただき、実に良い学びができました。(杉村メンのメールより) 芦屋クラブからは柏原会長・上野・由田の3メンが出席しました。

10月28日~11月2日、西宮市北口ギャラリーにて吉岡浩一メンが所属する絵画グループVIVO主催の洋画展が開催されました。吉岡メンはスペインの風景画など5作品を出展、芦屋クラブから柏原会長はじめ多くのメンバーが鑑賞、芸術の秋を満喫しました。

## 10月第2例会議事録(抄)

日時: 10月22日(水) 19時~21時

場所: 芦屋市民センター204号室

参加者: 柏原会長、飯田、上野、小川、桑野、堤、羽太、  
福原、堀江、町永、吉岡(11メン 敬称略)

### 議事・報告

10月15日開催の次期会長選考委員会において、現副会長飯田義雄メンの次期会長への推薦が決まった旨、柏原会長より報告があり、満場一致、了承された。11月第1例会で報告・承認の運びとなる。

じゃがいもファンド報告

飯田・福原ファンド委員より 売り上げ ¥311,700-

(じゃがいも131箱・利益7万円強)皆様のご協力に感謝。

会計報告: 羽太会計より基本会計(9月)とBF基金・みどり基金の現況、堤ファンド会計よりファンド会計の報告。メネットファンド会にてメネットの手書きの絵はがきをクリスマス会で販売し(¥100-/枚:300枚予定)ファンドとしたいとの報告があった。ブルーミン・メドでメネット会を1回/月開催する予定。次回は12月22日(月)クリスマスキャンドルつくり。CS基金支援金申請について(=上野地域事業委員)みどり作業所への支援金50万円の申請書を作成し、杉村主査・部長に提出した。

チャリティーランでの販売について、現地で水洗い出来ない、鉄板借用必要など問題はあるが、芦屋クラブの特徴品になりつつある「チヂミ」とすることで決定した。

### その他

YMCA全国リーダー研修会(千葉)への神戸YMCAの参加支援金(¥20,000-/クラブ)要請について(=小川メン)今回ワイズメンクラブへ要請した理由、来年も続くか、参加者は?など質問が出されたが、支援する(ファンドより支出)ことが承認された。芦屋クラブは納得し理解したうえで支援をし、支援では相互に緊張関係が必要との意見も出された。また、芦屋のクラブ行事へ神戸YMCAから若いちからの参加を得て、交流を深めることも検討したいと要望した。

堀江哲次(書記)

## 理事通信(抜粋)

西日本区理事 佐藤典子

8月30日に西中国部をスタートした部会も10月18日のびわこ部で西日本区9部の部会が終了しました。

第2回区役員会が開催されます

11月15-16日、第2回役員会が熊本のア蘇YMCAで開催されます。クラブの活動は、部長や主査へご報告下さい。また、ご意見やご要望なども部長へご連絡いただければ幸いです。

次期における次期国際会長候補者

西日本区より推薦いたしておりました藤井寛敏ワイズ(東京江東クラブ)が次期における次期国際会長立候補者となりました。最終のクラブ会長による投票が年末に行われます。クラブ会長の皆さまには、あらためてご案内申し上げます。

## 今年は2位です

10月8日、三田カントリー27で開催された第19回神戸YMCAチャリティーゴルフ大会に参加した。芦屋クラブから島田さんと小生の2名が参加した。結果は、ラッキーにも、小生が2位入賞であった。焼酎6本、玄米5kgを景品として頂戴した。今回もダブルペリアによるハンディ計算でありグロスでは上位者が多数いたにもかかわらずハンディに恵まれた結果であった。このコンペには過去3回参加している。4位、3位、2位と毎回、幸運なハンディに恵まれる相性のよさである。さらに、もう一つ、驚く報告がある。濱様の車に同乗していた4名の内、濱様が優勝、小生が2位、もう一人が3位と上位を独占する栄誉を獲得し濱様の車はラッキーな幸せの車であった。一緒にプレイした島田様、小川様、お世話頂いたYMCAの方々、心から感謝申し上げます。有難うございました。なお、YMCAへ「青少年指導者育成基金」へ22万円、当日の「子ども奨学金」の募金に3万円強が寄付された事も併せて報告する。

福原吉孝

## YMCAニュース

連絡主事 小川勝之

### 留学生入学式挙行

三宮会館の専門学校日本語学科が10月9日(木)に入学式を行いました。今回は新しく48名の海外からの留学生を受け入れました。今後ご支援を給りますようお願いいたします。

### 人事異動

芦屋ワイズの連絡主事をしておりました豊田伸(コミュニティーサービスセンター・主事職)が10月末日をもって退職しました。

### 今後の予定

#### 第8回チャリティーワイン

日時: 11月14日(金)午後6:30~8:30

場所: 神戸YMCA 4F サイコー亭

#### YMCA セミナー

ミッション委員会が企画しているYMCAセミナーです。

日時: 11月22日(土)

#### 世界YMCA/YWCA 合同祈祷週

今年のテーマは「自由と平等に生まれて~神に祝福された人権」で、今なお世界で抑圧されている人々のことを学び、思い、祈る一週間を過ごします。

日程: 11月9日(日)~15日(土)

編集後記: すっかり秋色に染まってきました。阪神間も紅葉が綺麗です。この1ヵ月は株価や日本円が乱高下し、世界同時不況の活字が連日新聞の1面を賑わしています。原油は急落、ガソリン価格が落ち着いたのにはホッとしましたね。1年がかりのアメリカ大統領選挙はオバマ氏の当選で終了、アメリカ人の変革への期待が如何に大きかを示しました。日本との関係も一寸気になります。今年も余すところ2ヵ月ならず、12月は恒例のクリスマス祝会です。ピジターは勿論、友人や隣人を誘ってEMCに繋げましょう。桑野友子